

## (参考) 計画停電回避緊急調整プログラムについて

- ①冬の北海道において、**計画停電を含む停電は北海道民の生命・安全に直結することは勿論、実施するその可能性自体も、観光業等の経済活動に悪影響を及ぼす可能性がある。**
- ②このため、**稀頻度のリスクにも備えて、計画停電を含む停電を回避するため、「計画停電回避緊急調整プログラム」を準備。**
- ③国、北海道及び北海道電力(株)は、北海道電力管内の大口需要家に対し、「計画停電回避緊急調整プログラム」への参加・協力を要請する。

### プログラムの内容

#### 1. 概要

大規模電源脱落などによる希頻度の緊急時において、人命に関わる計画停電を回避するために、北海道電力(株)からの要請に基づき、生産・経済活動の一時停止や臨時休業等による需要の大幅抑制を求めるもの。

#### 2. 対象

大口需要家(産業、業務用で契約電力500kW以上)  
※契約電力が500kW以上の需要家を全数訪問(約1,200件)

#### 3. 期間

平成26年12月15日～平成27年2月27日(全日)

#### 4. 目標値

実効ベースで18万kW以上の需要削減量を確保。

### スキーム

国・道・北電から協力の要請



賛同企業と北電との契約

(稀頻度の緊急時)

電力需給がひっ迫(予備率1%以下を想定)



北電が企業に需要削減要請

※別途、家庭等へ不要不急の電気の使用自粛を呼びかけ



企業が需要削減



料金割引